

## 東京都薬剤師会 平成28年度事業計画

平成28年度は、薬剤師・薬局にとってまさに正念場にある、と言っても過言ではありません。昨年9月には厚労省から、「健康サポート薬局」として窓口での患者への服薬指導等の他、かかりつけ薬剤師・薬局が、患者の情報を一元的に管理し、在宅の場において、副作用や残薬など服薬情報に基づいて、医師への報告や処方変更の提案を行うなど、これからの医薬分業の姿が示されました。更に、昨年10月には厚労省から「患者のための薬局ビジョン」が公表され、患者本位の医薬分業の推進に向けて、現在の薬局をかかりつけ薬局に再編する道筋が提示されており、基本的な考えは、東京都薬剤師会の方向性と同じとするものです。

東京都から、「世界一の医療・福祉先進都市」として、東京にふさわしい地域包括ケアシステムを構築するためには、薬剤師・薬局が多職種と連携し、どれだけ地域の中で貢献できるか、大きな期待が寄せられています。

今、真の意味での医薬分業に向けて、東京という地域のなかで、かかりつけ薬剤師・薬局を定着させるために、東京都薬剤師会は会員と一丸となって計画している事業に取り組む決意です。

薬剤師職能団体を預かるものとして、薬剤師でなければできないことは薬剤師の責任のもとで進め、その一方で、他の職能団体との連携をさらに密にしつつ、都民の方々から真に必要とされるかかりつけ薬剤師・薬局を目指した事業を、会員各位と一致団結して進めて参ります。

以上を踏まえ、

- \* 「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた、かかりつけ薬剤師育成事業の実施
- \* 「健康サポート薬局」の役割、かかりつけ薬剤師・薬局の役割、各種事業等の都民への周知
- \* 地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種と連携した在宅医療・介護提供体制の推進
- \* 災害時(新型インフルエンザ等対策を含む)における医療救護対策の推進
- \* 認定実務実習指導薬剤師の養成及び改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムへの対応
- \* 第50回日本薬剤師会学術大会の開催準備

これらを事業の重点項目と据えて会務を進める一方、都民の健康な生活とそれを支える安心・安全な医薬品の使用・供給を確保するため、以下に示す各事業を推進する。

事業の名称

[該当する事業区分・項目 等]

1. 薬剤師倫理規定並びに薬事・医療関連法規の趣旨の周知徹底

[全体 定款第3条・第4条(1)～(10)]

2. 薬剤師職能及び薬局機能対策

2-1 薬剤師資質向上対策(薬学振興対策)

- (1) 「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた、かかりつけ薬剤師育成事業の実施  
[公1項目1・2]
- (2) 禁煙支援薬剤師認定制度の推進  
[公1項目1・5]
- (3) e-ラーニングの利用を含めた都薬独自の生涯学習プログラムの検討  
[公1項目1]
- (4) 日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)の利用推進 [他1・定款第4条]
- (5) 薬学講習会等各種講習会の開催  
[公1項目1・2]
- (6) 認定実務実習指導薬剤師の養成及び改訂薬学教育モデル・コアカリキュラムへの対応  
[公1項目4]
- (7) 地区薬剤師研修会への支援  
[公1項目1・2]

2-2 薬局機能の充実対策

- (1) 「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた、かかりつけ薬局育成事業の実施  
[公1項目2]
- (2) 基準薬局の名称及び認定基準の検討  
[公1項目2]
- (3) 実務実習受け入れ態勢の整備  
[公1項目3]
- (4) 調剤実務研修会の実施  
[公1項目1・2]
- (5) 地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種と連携した在宅医療・介護提供体制の推進  
[公1項目2]
- (6) 医薬品医療機器等法に対応した医薬品等の適正使用の推進および供給体制整備等に関する周知徹底に資する資料提供  
[公1項目2・3]
- (7) 健康サポート薬局に取り組む薬剤師への研修会の実施  
[公1項目2]
- (8) 登録販売者研修会の実施  
[公1項目2]
- (9) 後発医薬品の使用促進と後発医薬品データベースの充実  
[公1項目1]
- (10) 高度管理医療機器販売業等営業管理者継続研修の実施  
[公1項目2]
- (11) 地域医薬品使用実態調査の実施  
[公1項目2・3]

### 2-3 医薬分業対策

- (1) 医薬分業地区指導者会議の開催 [公1項目2]
- (2) 広域医療機関等、処方箋応需に係る諸問題への対応 [公1項目3]
- (2) 医薬分業について関係諸団体との協力 [法人事業]

### 2-4 地域医療対策

- (1) 東京都保健医療計画に対応する二次医療圏連絡協議会への参加と協力 [公1項目2]

### 2-5 医療安全対策

- (1) 医薬品医療機器等法改正に伴う体制の整備 [公1項目2]
- (2) 薬局版ヒヤリハット事例収集分析事業への協力促進等調剤事故防止対策の徹底 [公1項目2]
- (3) 調剤過誤発生後の的確な対応と弁護士紹介事業の体制整備 [公1項目2]
- (4) 東京都健康安全研究センターへの協力 [公1項目2・5]
- (5) 使用済み注射針回収事業の継続と今後のあり方の検討 [公1項目2]
- (6) 薬剤イベントモニタリング(DEM)事業への協力 [公1項目2・5]
- (7) 学術倫理特別委員会の実施・運用 [法人事業・定款3条]

### 2-6 規制改革等への対策

- (1) 医薬品情報等の電子化に向けた対応 [公1項目1・2]
- (2) 休日・夜間等における医薬品供給体制の整備・拡充 [公1項目2]
- (3) 日薬の施策に対応した対策の検討 [法人事業・定款3条]

### 2-7 都民への広報対策

- (1) 健康サポート薬局の役割、かかりつけ薬剤師・薬局の役割、各種事業等の都民への周知 [公1項目5]
- (2) 安全・適正な医薬品使用のための情報提供 [公1項目3・5]
- (3) 安全・適正な医薬品使用のための「お薬手帳」普及啓発 [公1項目3・5]
- (4) ICTの適正な利用(保険)についての調査・検討 [公1項目2・3]

## 3. 医療保険対策

### 3-1 医療保険対策

- (1) 医療保険等関連情報の収集と伝達 [公1項目3]

- (2) 適正な保険請求業務の指導 [公1項目3]
- (3) 「国民健康保険調剤必携」等保険調剤関連資料の作成 [公1項目3]
- (4) 社会保険地区指導者の育成及び協議会の開催 [公1項目3]
- (5) 保険薬局の経営等に関する各種調査 [公1項目2・3]

### 3-2 介護保険制度の適正な運用の指導と高齢者対策

- (1) 在宅薬剤管理業務の拡充のための調査・研修会の実施 [公1項目2・3]

## 4. 医薬品等薬事情報対策

- (1) 安全・適正な医薬品使用の啓発のための情報収集・提供 [公1項目5]
- (2) インターネットを利用した各種薬事情報提供の推進 [公1項目1・5]
- (3) 都民のための「おくすり相談窓口」業務の充実 [公1項目1・5]
- (4) 都民のための「健康食品に関する安全性情報」提供のための情報収集 [公1項目1・5]
- (5) 関係諸団体との連携、情報収集 [公1項目5]

## 5. 衛生試験所で行う試験検査対策 [収1]

- (1) 随意試験：会員薬局の業務向上に資する医薬品試験および情報提供
- (2) 計画的試験：契約薬局の製造する薬局製剤の品質試験
- (3) 漢方薬のエキス顆粒と煎剤の比較検討と評価・検討
- (4) 一包化に伴う医薬品の品質調査
- (5) 日本薬剤師会が実施する全国統一試験への協力・参画

## 6. 計量器適正使用対策

- (1) 計量器管理と東京計量検定所の巡回検査の周知 [他1]

## 7. 「図書企画・編纂・出版」事業

- (1) 会員ニーズに対応した『都薬雑誌』の編集・発行 [公1項目1]
- (2) 『医薬品情報』・『DIレター』の発行 [公1項目1]
- (3) 調剤報酬関連の冊子の企画、編纂 [公1項目2・3]

## 8. 医薬品・情報管理センター事業への対策 [公1項目2]

- (1) 医薬品・情報管理センターを拠点とする薬事情報提供活動の推進
- (2) 医薬品・情報管理センター備蓄医薬品検索システムの維持・管理
- (3) 薬局間の備蓄医薬品検索システムの維持・管理

- (4) 後発医薬品の備蓄に関する情報提供
- (5) 医薬品・情報管理センターを核とした医療用医薬品分譲業務の調査
- (6) 医薬品・情報管理センター運営に関する支援

#### 9. 「薬事衛生・公衆衛生」事業

- (1) 都民に対する一般用医薬品の適正使用の啓発 [公1項目5]
- (2) 『薬事衛生自治指導教本』の作成と講習実施 [公1項目2]
- (3) 医薬品医療機器等法の定着のための施策の実施 [公1項目1・2]
- (4) 薬物乱用防止啓発事業への協力 [公1項目5]
- (5) 「都民に対する感染症予防の周知徹底と予防対策の啓発」 [公1項目5]
- (6) 健康日本21(第二次)に基づいた、都民に対する健康増進活動への協力と推進 [公1項目5]
- (7) 『薬と健康の週間』事業の実施 [公1項目5]
- (8) 自殺防止普及啓発の推進 [公1項目2・5]
- (9) アンチ・ドーピング活動への協力 [公1項目5]

#### 10. 組織強化対策 [法人事業]

- (1) 会員増加策の検討
- (2) 公益法人制度への対応
- (3) 会員管理システムの維持と拡充
- (4) インターネット等を活用した本会と地区・職域薬剤師会間の連携強化
- (5) 職種部会(製薬部会・卸勤務薬剤師部会・行政薬剤師部会)活動への支援
- (6) 学校薬剤師活動への支援と部会の検討
- (7) “創立130周年記念誌”作成への準備
- (8) 第50回日本薬剤師会学術大会準備委員会の開催
- (9) 講習会・研修会実施における担当部署間の連携強化

#### 11. 災害時における医療救護対策 [公1項目5]

- (1) 災害時等、医療救護体制の整備
- (2) 災害時医療救護に係る災害薬事コーディネーターの養成及び実務講習会の開催
- (3) 防災訓練への参加協力
- (4) 大災害時における薬局BCP(事業継続計画)の更新
- (5) 災害時等における地区支援のための事務局機能維持体制の見直し
- (6) 東京都国民保護計画への体制整備
- (7) 新型インフルエンザ等対策の推進

## 12. 会員奉仕事業

[他1]

- (1) 学術出版物等の斡旋
- (2) 共済制度の運営
- (3) 制度融資の紹介・斡旋
- (4) 企業年金保険等及びがん保険の斡旋
- (5) 薬剤師賠償責任保険制度の周知と加入促進
- (6) 薬剤師年金並びに薬剤師国民年金基金の斡旋

## 13. その他

[他1及び法人事業]

- (1) (公社)日本薬剤師会の諸施策に対する協力と意見具申
- (2) 日本薬剤師会関東ブロック薬剤師会との連携
- (3) (一社)東京都病院薬剤師会との連携
- (4) (一社)東京都学校薬剤師会との連携
- (5) 東京都並びに関連官公庁への協力と意見具申
- (6) (公社)東京都医師会・(公社)東京都歯科医師会との連携
- (7) (公財)日本薬剤師研修センター事業への協力
- (8) (一社)薬学教育協議会 病院・薬局実務実習 関東地区調整機構との連携
- (9) 都内薬科大学・大学薬学部との連携
- (10) 各関連団体・友好団体との交流・連携及びその強化
- (11) 都薬会館建設に係わる調査・分析
- (12) 会員サービスに対応した事務局機能の充実と質的向上

### 事業区分・項目の凡例

公益目的事業 公1 都民の健康な生活の確保、公衆衛生の向上に寄与するための事業

項目1 薬剤師(個人)の資質向上を目的とする研修会の開催等の事業

項目2 地域医療における適正な医薬品提供を確保するための、薬局等の業務の質的向上のための事業

項目3 医療用医薬品の提供並びに服薬指導に関する健康保険法等関連法に基づく適正な保険調剤と薬局業務、適正な調剤報酬請求のための事業

項目4 薬学教育の均等化のための薬学生の実務実習指導者養成及び実習受入れ施設の整備に関する事業

項目5 医薬品の適正使用の都民への広報、不適正使用防止のため等の広報、啓発事業

収益事業 収1 薬局製造医薬品・調剤用機器等の検査

その他事業 他1 会員の支援に関する事業